第239号
2008年（平成20年）12月1日

大臨技ニュース

〒545-0051
大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル
TEL.06-6647-3454 FAX.06-6644-1128
社団法人　大阪府臨床検査技師会
発行責任者:今井　宣子
大臨技ホームページURL
http://www.osaka-amt.or.jp/

Information of Meeting

※評価点＝日臨技生涯教育点数

評価点:基礎教科-20点（会員証をお持ちください）

第24回 大臨技北支部自由集会のご案内

今回の北支部自由集会は、データ標準化と止血検査を取りあげました。
　データ標準化は、今年から始まったサーベイの結果など、最新の情報を報告してもらいます。本事業は、技師会活動のメインテーマのひとつであり、これから参加する施設を含め、より多くの方に実情を知っていただくために企画しました。
　止血検査は、術前検査をはじめワーファリンやヘパリン療法のモニタリング、DICや肺塞栓・血栓症、深部静脈血栓症の診断など臨床に直結する非常に重要な検査です。しかし、ややこしい・難しいと言われます。そこで今回は「わかりやすく」をコンセプトに、検査の意義、採血時の注意点、検査上のノウハウから臨床医による症例の解説まで幅広く捉え、基礎編（技師）と臨床編（医師）という二部構成としました。
　「止血検査は外注だから・・・」とか、「止血検査は当直の時しか関係ないので・・・」という方にもぜひ聞いて欲しい内容です。他府県、他支部所属の方も大歓迎です。多数ご参加お待ちしております。

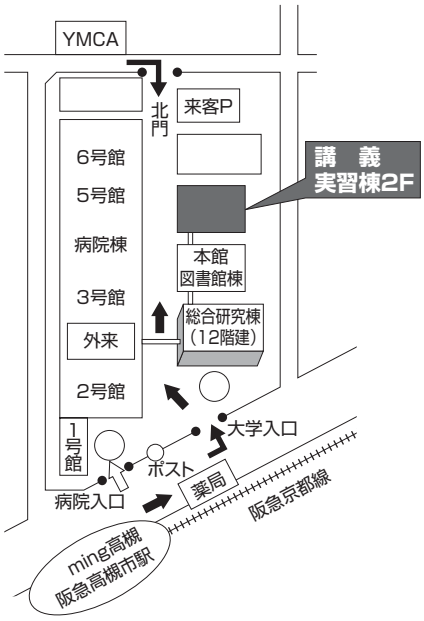
■日　時
平成20年12月13日（土）　15:00～18:00

■会　場
大阪医科大学　講義・実習棟2階第1講堂（学1講堂）
（高槻市大学町2-7、阪急高槻市駅すぐ）

■参加費
会員500円　非会員3,000円

■問い合わせ先
北支部長　竹下 仁　(大阪府三島救命救急センター)
TEL:072-683-9921
E-mail:takesita302@osaka-mishima.jp

■内　容
I.「データ標準化」の最新情報
　講師:松下記念病院 中央臨床検査部　中島 康仁
II. すべて見せます!止血検査のウラオモテ
　1.基礎編
　　講師:滋賀県立成人病センター 臨床検査・病理部
　　梅村 茂人
　2.臨床編
　　講師:大阪府三島救命救急センター　山口 桂司



講演会終了後、阪急高槻駅近辺で懇親会（兼忘年会）を行います（費用別途）

日臨技 エイズ予防啓発活動（世界エイズデー）

～エイズ撲滅キャンペーンの啓発活動映像が全国47会場の大型野外スクリーンで放映されます～

大阪は下記3ヶ所で期間中1日のべ40回放映

期　間
平成20年11月29日（土）～同年12月5日（金）

会　場
大阪梅田（阪急ビックマン）、大阪道頓堀（トンボリステーション・トンボリリバーサイドビジョン）

大阪キタ・ミナミで日臨技の15秒間映像に遭遇してみてください!

Previous Notice

府民公開講座　平成20年度 大臨技・大放技合同フォーラム　予告

Theme

40歳からの特定健診（メタボリックシンドローム）
—みつめよう自分の体型—

■**日　時**
平成21年1月17日(土)　14:00～17:00

■**会　場**
大阪市立中央青年センター（第1ホール）

■**主　催**
社団法人　大阪府臨床検査技師会
社団法人　大阪府放射線技師会

■**特別講演**
「メタボリック症候群、診断と治療」
—ウエスト83cm、目指すは90cm、80cmどっちですか—
講師：関西医科大学附属枚方病院
循環器腎内分泌代謝内科教授　木村 穣

■**参加費**
無料

Information of Meeting

※評価点＝日臨技生涯教育点数

評価点：基礎教科-20点（会員証をお持ちください）

第24回 大臨技南支部自由集会のご案内

「第1回大臨技臨床検査標準化事業」が参加申し込みをされた89施設（基幹施設※1:9、一般施設:68、メーカー:12）を対象として、初年度はメタボ検診の生化学7項目※2について実施されました。10月13日（体育の日）にデータ標準化プロジェクトチームが休日返上で採血ボランティア23名の協力の元、無添加プール血清2濃度を作成し、翌日にはクール便で各施設に配布され測定が行われました。

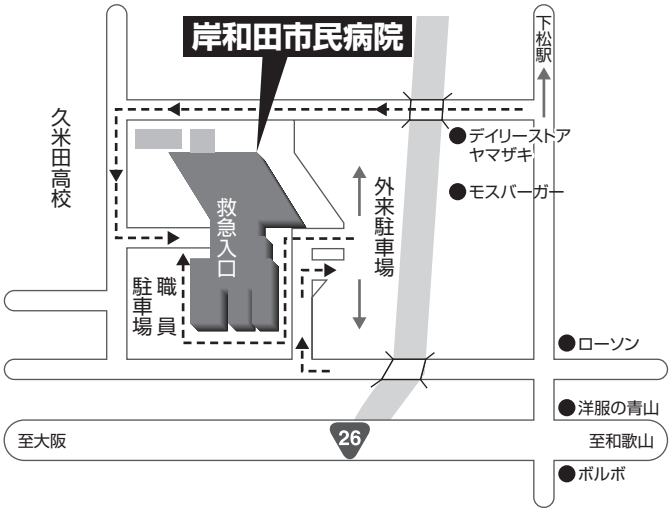
今回の自由集会ではその結果報告と基本的な検量方法やトレーサビリティ確認方法について、下記のとおり話題提供させていただきます。今回の標準化事業に参加された施設の皆様、今回は参加できなかったが標準化に興味のある皆様など多数の参加をお待ちしております。なお、評価結果が11月中には速報として配布される予定であると確認しておりますので、ご持参ください。万が一、速報が間に合わない場合は施設報告値をご準備ください。「標準化事業報告」は北支部・中央支部でも開催される予定になっておりますので、ご都合に併せて各支部に足をお運びください。

■**日　時**
平成20年12月5日（金）　18:30～20:30

■**会　場**
市立岸和田市民病院　3F講堂
岸和田市額原2
（会場担当：杉山昌晃　TEL:072-445-1000　内線232）
JR阪和線、下松駅（各停）下車、徒歩約7分
診療終了後ですのでお車でのご来場も可能です。
（但し駐車場は有料です）

■**参加費**
会員500円　非会員3,000円

※1 基幹施設　大阪大学医学部附属病院、大阪市立大学医学部附属病院、大阪府立成人病センター、大阪医科大学附属病院、関西医科大学附属病院、近畿大学医学部附属病院、国立循環器病センター、市立岸和田市民病院、松下記念病院
※2 調査項目　AST、ALT、γ-GT、TG、Glu、HDL-C、LDL-C



テーマ　[大臨技データ標準化事業と日常検査値の保証]

■**内　容**

1.「大臨技データ標準化事業中間報告
—あなたの施設の測定値はどうですか?—」
講師：大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門
山西八郎

2.「基本的な日常校正法とトレーサビリティの確認方法について」
講師：和光純薬工業株式会社 臨薬営業本部西日本CS課
長尾 健次

第19回南支部懇親会（29の会）のご案内

平成12年から始まったこの会も早いもので19回目となりました。忘年会シーズンでお忙しい時期と思いますが、楽しく飲んで気さくに語り合える会です。初めての方、他支部の方、企業の方、気軽にご参加ください。

会場の都合がありますので参加希望者は12月5日までにご連絡願います。

■**日　時**　平成20年12月9日（火）　19:30～21:30
■**場　所**　なんば"道頓堀ホテル"　TEL:06-6213-9040
■**参加費**　4,000円（当日、会場にて徴収します）
■**問合せ先**　（自由集会・29の会共に）
南支部長　中江 健市
(近畿大学医学部附属病院中央臨床検査部)
TEL072-366-0221　内線2183
E-mail : nakae@kensa.med.kindai.ac.jp

Information of Seminar

情報組織部 チーム医療部門 糖尿病療養指導部会からのお知らせ

糖尿病療養指導部会
第16回 定例勉強会

評価点:基礎教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点＝日臨技生涯教育点数

今回の定例勉強会の前半では末梢神経障害のお話です。高血糖状態持続によって末梢神経が障害されている状態を糖尿病神経障害といいます。糖尿病神経障害は糖尿病の三大合併症(腎症・網膜症・神経障害)の中で、比較的初期に高い頻度で出現するといわれており、糖尿病とは切っても切れない間柄です。末梢神経障害のイ・ロ・ハ(原因,症状,検査,治療)を勉強しませんか?

後半では「POCT」のシステム(仕組み)について国内外の施設の運用方法を紹介していただき、「POCT」の概念の確認や不適切事項を回避するための仕組作り・役割・手順についてディスカッションを交えた内容で講義していただきます。ぜひこの機会に共に学びましょう。多くの方の参加お待ちしています。

■**日　時**
平成20年12月10日(水)　18:30～20:00

■**会　場**
大阪鉄道病院　3階講堂

■**参加費**
会員500円、非会員3,000円

■**連絡先**
大阪赤十字病院検査部　山下 己紀子
E-mail:yamashita.osaka.red@apost.plala.or.jp

※大切なお知らせ※
会場の大阪鉄道病院では院内セキュリティ強化のため、勉強会に参加される方は技師会の会員証を夜間出入り口の守衛室に提示してください。

内　容

1. 「末梢神経障害のお話」～糖尿病神経障害を中心に～
   講師:加納総合病院　検査科　藤田 武
2. 「POCTの概念と実践」
   講師:アボットジャパン(株)ダイアベティスケア事業部
   学術マネージャー　秋田 達夫

糖尿病療養指導士認定のための更新単位 **(第1群):0.5単位**
(CDEJの方は認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」を各自持参して参加証明印をもらってください)

Information

学術部　病理細胞検査部門からのお知らせ

第23回 大阪病理技術研究会　一般演題募集!

日　時　平成21年2月28日(土)

連絡先　南大阪病院　宇津野 美弥子
E-mail:jako@oct.zaq.ne.jp

左記日程にて大阪病理技術研究会を開催いたします。
みなさまからの一般演題を募集しています。ルーチンでの工夫や検討など幅広い演題をお待ちしております。

会場・内容等は次号以降にてご案内いたします。

Information of Seminar

学術部　輸血検査部門からのお知らせ

輸血検査部門　学術講演会

評価点:専門教科-20点(会員証をお持ちください)
※評価点＝日臨技生涯教育点数

Theme
「鉄代謝と鉄キレート剤について」
講師:大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学 准教授　松村 到

■**日　時**
平成21年1月24日(土)　14:00～15:30

■**会　場**
大阪府赤十字血液センター　7階 研修室

■**参加費**
会員500円、非会員3,000円

■**連絡先**
「件名」を「学術講演会問い合わせ」として下記アドレスへメール送信してください。
E-mail:yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp

予告

輸血セミナー2009

日　時　平成21年2月28日(土) 10:00～16:00

会　場　大阪市立総合医療センター　さくらホール

■詳細は次号1月号にてご案内いたします■

Lecture Meeting

学術部　検体管理システム部門からのお知らせ

検体管理システム部門 情報システム講演会

Theme

検査情報システムの現状と未来

評価点:基礎教科-20点（会員証をお持ちください）

※評価点＝日臨技生涯教育点数

今回、検体管理システム部門では、検査情報システムに関する講演会を行うことになりました。システム導入や更新において注意すべきポイントなどを、大規模病院と中小規模病院それぞれについて実際に導入した立場から講演していただき、その後は、検査システムは今後どのようにあるべきなのか、検査技師はシステムにどのように関わっていくのか、などについて講演していただきます。また、途中には日臨技のICT戦略の現状についての報告も予定しています。
大勢の方々のご参加をお待ちしています

内容

1. 大病院における検査情報システム導入について
講師:大阪市立大学医学部附属病院 中央検査部　山下 亘
2. 中小病院における検査情報システム導入について
講師:大阪メディカルラボラトリー　佐藤 宏美
3. 臨床検査技師と検査情報システムのかかわりについて
講師:松下記念病院　東山 孝二

■**日　時**
平成20年12月6日（土）　14:00～16:30

■**会　場**
大阪医療技術学園専門学校　2階大講義室
（市営地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅 徒歩10分）

■**参加費**
会員 1,000円　非会員 3,000円

■**連絡先**
京阪病院　真鍋 史朗　E-mail:manabe@osaka-amt.or.jp

■**その他**
日本医療情報学会 医療情報技師更新対象研究会（1点）

Simposium

学術部　生理検査部門からのお知らせ

腹部超音波研究会 紫グループ発表

評価点:専門教科-20点（会員証をお持ちください）

※評価点＝日臨技生涯教育点数

■**日　時**
平成20年12月17日（水）　18:30～20:15

■**会　場**
住友病院　14階講堂

■**連絡先**
住友病院　尾羽根 範員
E-mail:obane-norikazu@sumitomo-hp.or.jp

テーマ……「リンパについて」

■**担　当**
阪南中央病院　喜舎場 智之
宇治武田病院　小椋 智美

■**参加費**
年会費2,000円（1回のみ500円）

Guide of Society

学術部　生理検査部門からのお知らせ

OSAKA心エコー研究会

評価点:専門教科-20点（会員証をお持ちください）

※評価点＝日臨技生涯教育点数

平成20年度・第7回（通算132回）

～阪神心エコー図カンファレンスとのコラボレーション～

特別講演

「虚血性僧帽弁逆流について」（予定）
講師:産業医科大学 教授　尾辻 豊

その他

症例提示等

■**日　時**
平成20年12月13日（土）　15:00～

■**会　場**
兵庫医科大学　3号館

■**参加費**
平成20年度・年会費参加者3,000円（年会員は特別企画、特別講演で優遇）
今回のみの参加者は500円

■**連絡先**
近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部　小谷 敦志
E-mail:akotani@kensa.med.kindai.ac.jp

平成20年度・第8回（通算133回）　今年度最終

内　容

診療報酬改訂シリーズ2:Mモードの奥深さと実用性
講師:ハイメディッククリニックWEST 臨床検査課　椿森 省二

■**日　時**
平成21年2月頃（予定）

■**会　場**
関西医科大学附属滝井病院南館 臨床講堂2階

評価点:専門教科-30点（会員証をお持ちください）
※評価点＝日臨技生涯教育点数

第13回 近畿臨床化学検査研修会開催のご案内

■**日　時**
平成21年2月8日（日曜日）　9:15～16:00

■**会　場**
和歌山県勤労福祉会館プラザホープ
（JR和歌山駅から徒歩15分、タクシー5分）
和歌山市北出島1丁目5番47号

■**受講料**
会　員　5,000円（昼食代込）
非会員　8,000円（昼食代込）

■**定　員**
100名

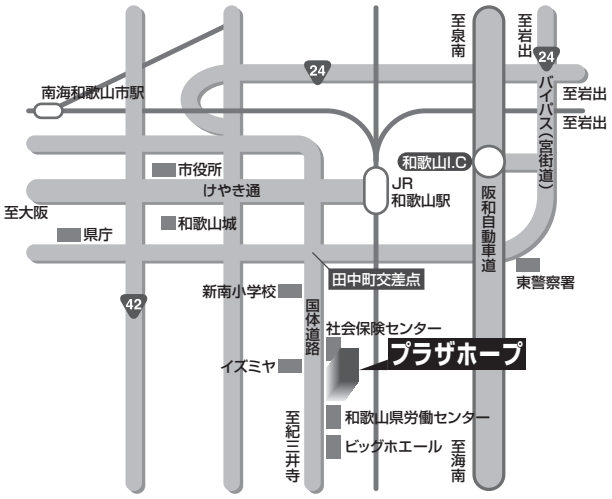
■**主　催**
近畿臨床検査技師会

■**担　当**
和歌山県臨床検査技師会生物化学分析部門

■**責任者**
近畿臨床検査技師会　生物化学部門　部門長
近畿大学医学部附属病院　中央臨床検査部　増田 詩織
TEL:072-366-0221

■**担当者**
和歌山県臨床検査技師会　生物化学分析部門 部門長
社会保険　紀南病院　中央臨床検査部　松本 弘
TEL:0739-22-5000

■**申し込み及び問合せ先**
〒646-8588和歌山県田辺市新庄町46-70
社会保険紀南病院中央臨床検査部　松本 弘
FAX:0739-22-5827　TEL:0739-22-5000



プログラム

- 9:15～9:45　受付
- 9:45～10:00　開講式
  司会者: 近畿大学医学部附属病院中央臨床検査部
  増田 詩織
  京都第二赤十字病院検査部
  芦田 英之
- 10:00～11:00　未病としての動脈硬化の検査（基礎、病態）
  和歌山県立医科大学　臨床検査医学講座
  古田 眞智
- 11:00～12:00　未病と臨床検査のかかわり（症例）
  （お釈迦様の悟りは本当に正しかったか?）
  和歌山市医師会成人病センター院長
  菊岡 弘芳
- 12:00～13:00　昼食休憩
  司会者: 福井県代表者
  公立甲賀病院 中央検査室　奥井 幸三
- 13:00～14:00　データ共有化についてメーカーの取り組み
  メーカーの学術部　和光純薬
- 14:00～15:00　日臨技データ共有化事業1年目基幹施設の結果および問題点、基準値の標準化は?
  天理よろづ相談所病院臨床病理部
  山本 慶和
- 15:10～15:40　基幹施設と参加施設との現状
  プール血清を用いたデータ共有化
  （大阪府）（代表者）
  市販管理血清を用いたデータ共有化
  （兵庫県、奈良県）（代表者）
- 15:40～16:00　パネルディスカッション
- 16:00～　閉講式

【申し込み方法】
申し込み書に記入のうえ申し込み先にFAXまたは郵送でお願いします。
先着100名の方に受付通知を郵送します。
通知が届いた方は金融機関から下記にお振込みください。

近畿労働金庫　田辺支店
店番号625　口座番号2715351　松本 弘

第13回近畿臨床検査技師会臨床化学検査研修会申込書　FAX　0739-22-5827

ふりがな 氏　名		会員番号	
施設名		所属技師会	
施設住所	〒 TEL.（　　）　　—　　FAX.（　　）　　—		

注）同施設で複数の方が申し込まれる場合はコピーをしてください。　切らずにFAXしてください。

第19回　日本臨床化学会近畿支部総会のご案内

メインテーマを「最先端糖尿病検査・診断・治療」として下記の要領で第19回日本臨床化学会近畿支部総会が開催されます。特別講演では1型糖尿病研究の第一人者であられる花房俊昭先生（大阪医科大学附属病院長）に最新の知見をご講演いただきます。

また、シンポジウムではこの分野で活躍されている4名の臨床検査技師の先生方に「日常糖尿病検査の落とし穴」と題して我々の日常業務に直結する有用なお話をお願いしています。また、ワークショップでは糖尿病検査に力を入れられている企業4社の開発・学術の方に糖尿病検査の最新情報をお話いただく予定です。

寒さが厳しい時期でもありますが、技師会員の皆様にとって有意義な一日になるものと確信しております。臨床化学会非会員の方々もご参加いただけますので、万障お繰り合わせのうえご出席くださいますようお願いいたします。

■**日　時**
平成21年1月24日（土）9:30～17:00

■**会　場**
大阪医科大学　学I講堂

■**参加費**
1,000円

■**総会長**
田窪 孝行

■**支部総会事務局**
大阪医科大学総合医学講座・臨床検査医学教室
TEL:072-683-1221　内線2438　FAX:072-684-6548
E-mail:in1272@poh.osaka-med.ac.jp

メインテーマ……「最先端糖尿病検査・診断・治療」

▶**特別講演**
「劇症1型糖尿病の発症機序・診断・治療に関する最新知見」
大阪医科大学　第一内科学　花房 俊昭　教授

▶**シンポジウム**
「日常糖尿病検査の落とし穴」

▶**ワークショップ**
「最新血糖管理マーカーの検査法」

Report

特集 健康展 報告

摂津市《市民健康まつり》開催される

第2地区長　　協和会病院　本岡 敬一郎

今年も11月2日に摂津市保健センターにおいて、第2地区では吹田市に続く2件目の市民に対して公益業務となるせっつ市民健康まつりが開催されました。内容は3種の年齢チェックということで血管・脳・骨の年齢検査と、メタボ対策の一環として医師会からの依頼を受けて頚部エコーを行ないました。参加者は下記のとおりの人数で午前8名、午後9名の少人数の技師で、朝10時より15時過ぎまでの5時間を目一杯頑張りました。

多くの市民からの反響があり「頭は実年齢より年いっているけど、骨はまだまだ大丈夫な骨太や」と喜ぶ方、「首は大丈夫!!　でも指の血管年齢は年寄りか･･･」と嘆く方もいてコーナーは大賑わい!!　あっというまに1日は過ぎてしまいました。予約制を取ったこともあり吹田であったような現場での混雑はありませんでしたが、予約時間に遅れが生じないようにするため余裕を持った時間計画としたため、検査人数が少なくなりスタート時に予約が殺到、数十分間で午前中の予約が終了してしまい、受付においては多くの市民の方からブーイングを受けたとの報告がありました。この点も考慮しつつまだまだコーナーの内容は今後も改良が必要です。

第2地区での2件の健康展以外にも北摂を中心に多くの健康展が開催されています。それぞれ関与する自治体の意向や参加している技師の意識の差はありますが、公益法人を目指す技師会として地元の技師が地域と一体化して企画を行い、更に地域を越えた多くの技師が当日のお手伝いへの積極的な参加が出来るようお願いしたいと思います。

最後に機器を貸していただいた各メーカー様、ありがとうございました。また両日にお手伝いいただきました8名の技師と1名のメーカーさん、本当にご苦労様でした。

各コーナー計測人数

血管年齢	健康年齢	骨年齢	頚部エコー
255名	75名	90名	72名

総合計 492名

近臨技国際部海外協力委員会だより
JICA仏語圏アフリカ臨床検査技術コース

閉校式にて

～全研修行程85日間終了～

公開講座にて

8月4日から10月27日までの85日間にわたり仏語圏アフリカ諸国6カ国12名に細菌検査の研修を行なったコースが終了しました。10月25日にはアクションプラン発表会が、26日には閉講式が行なわれました。
（※アクションプランとは、本研修で得た知識を帰国後、効率的に自施設の現場に活かすための手段として作成した将来的な行動計画のこと。）

閉講式では、研修員を代表してマリのカランベさんよりお礼の挨拶の後、全研修員が日本への感謝を込めて、日本語で「上を向いて歩こう」を合唱され、日本語のきれいな発音、美しいハーモニー、軽快なリズム感がすばらしかったそうです。

10月19日には第48回近畿医学検査学会にJICA企画として参加しました。「仏語圏アフリカ医療協力フォーラム・神戸2008」と題した公開講演も行われ、会場の方々に西アフリカ研修員の国の背景や感染症問題の現状を伝えることができたことと思います。

大臨技交流会（JICA大阪）に参加して　於:平成20年9月13日（土）　JICA大阪

①

独立行政法人国際協力機構は通称「JICA」（ジャイカ）と呼ばれています。「JICA大阪」は独立行政法人国際協力機構大阪国際センターの通称で、JICAの関西地域における総合窓口としての機能と、地域国際交流の拠点としての役割を担っています。「JICA大阪」は、9階建ての立派なビルで、JICA事務所のほかに、JICA研修員のための研修センター、宿泊施設、各国の料理が食べられるレストラン、体育館などの施設が整っており、初めて訪問した小生はそのスケールとアメニティの素晴らしさに驚きばかりでした。今回、近畿臨床検査技師会と大阪府臨床検査技師会の共催行事として毎年行われている西アフリカ諸国の技師たちとの交流会を主催し、非常に興味深く、また楽しい経験をさせていただきましたので、少し報告させていただきます。

まず、西アフリカ諸国の研修員の紹介ですが、マリ、ニジェール、ナイジェリア、セネガルなどの諸国より3ヶ月間の研修で感染症の為の細菌検査技術等の習得を主な目的として阪大病院等でのハードな研修をされていました。日程的には全研修を終えられたばかりでしたので、日本に来て以来、初めてホッと息の抜ける交流会を開催してあげたいとの思いから様々な楽しい企画を考えました。

②

大阪からは臨床検査技師が26名参加し、研修員と私たちと「質問タイム」から始まりました。（写真①）まずは私たちから研修生の方々への質問で、「日本の食べ物について」「日本人をどう見えますか?」といった内容の質問が出たのですが、それが引き金になり、それからが大変!「何で日本人は犬を散歩させてウンチが出たらそのウンチをきれいに拭くのだ?変だよ」「何で日本人は果物以外のものを生で食べるの?変だ」「何で日本人はお茶を飲む時、茶碗を回すの?」など･･･まさに“ここが変だよ日本人”という発言のオンパレード状態になり、司会者も収拾に困るほど盛り上がりましたが、「続きは後の懇親会で･･･」とお願いし、エスニック料理での懇親会場に場所を移しました。

③

懇親会では大阪の技師からの催しとして浴衣の着付け体験、日本舞踊の披露、扇子のプレゼント、歌のプレゼントなどを企画し、研修生の方々はもう大はしゃぎでした。噂を聞きつけたのか、西アフリカ諸国の人のみならず、研修施設内にたまたま居合わせた無関係のスペイン人まで乱入して、「どうしても一緒に写真を撮らせろ!!」と迫られるアクシデントまで発生しました。（写真②③）

企画した私たちも、ここまで喜んでくれるとは本当に驚きました。ですが、最後に研修員の方から私たちに贈られたメッセージ「人生はすてたものじゃない」（通訳の方の直訳ですが、最大の賛辞だそうです）を聞いた時、そして「また来年も･･･」と言われた時に（実は今年で最後のつもりでした）「来年は何をしようか?」と盛り上がっている大臨技の仲間を誇りに思う小生です。

地区事業部　栗本幸司

臨床検査技師教育機関からの声

「臨床実習を終えて」

私は10月から、大阪大学医学部附属病院にて臨床実習を行いました。この実習で、臨床検査部の各部門や輸血部・病理部などにおいて、それぞれの部門に所属しておられる臨床検査技師の方からご指導していただき、検査に関わる設備の見学や、病院で行われている検査の実際を体験するなど、貴重な経験をさせていただきました。

臨床検査部は生化学・血液・微生物・生理機能・ウイルス免疫血清など、多くの部門から形成されていました。生化学および血液検査部門では、実習生同士で採血を行い、その検体をラインに乗せるなど実際の仕事を体験することができました。実習中は臨床検査技師の方からのご指導を受けることができたので、採血を行うときに痛みを感じさせないようにする手法を教えていただき、血液検査では染色された検体を観察し、判定の方法などを教わりました。直接教えていただけたことで、教科書には載っていない、検査の現場でしか身につけられない知識もあるのだと感じました。

微生物検査部門の実習では、薬剤感受性検査やグラム染色などで細菌の同定などを行いました。また並行して行われる講義も充実していたことから、培地の組成や感染症に関する知識と実際に行われる検査との関係について、より深い理解を得られました。

生理機能検査部門の実習では、ホルター心電図を1日中つけ、記録の解析を行い、患者さんの検査と臨床検査技師の仕事を両方体験でき、有意義な実習となりました。さらにウイルス免疫血清検査部門では、臨床検査技師の方が「すべての検体は自分の大切な人のものだと思って検査をしなさい」とおっしゃっていたことが非常に印象的で感銘を受けました。

検体を検査する、ではなく、患者さんのために試薬や機械などの条件を考慮してベストの検査結果を出すというのが、臨床検査技師にしかできない仕事であると強く感じることができ、非常に充実した経験をさせていただくことができました。

大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻 修士課程1年　河合 邦恵

大臨技事務局より　平成21年度 会費納入のお願い

平成21年度　会費納入の時期となりました。
会費は前納制をとっていますので、1月31日までのできるだけ早い時期に納入してください。
なお、1月31日までに納入されないとき（継続の方）は会誌「医学検査」が中断されますので念のため、ご案内いたします。

◘平成21年度会費	納入金額
① 日本臨床衛生検査技師会	10,000円
② 大阪府臨床検査技師会（近畿臨床検査技師会含む）	5,000円
合　計	15,000円

◘会費領収書について

原則として領収書の発行は行いません。郵便振込みの際に渡される半券の領収書をもって大臨技会費領収書とさせていただいています。従前のような手書きの領収書を特に必要とされる方は別途大臨技事務所へご依頼ください。

◆新入会員の方は、入会金6,500円（日臨技2,000円、大臨技4,500円）が加算されますので、合計21,500円となります。
◆なるべく施設毎にまとめてお振込みください。
◆納入の際は必ず施設名と会員番号をご記入ください。
◆会員の「継続」「入会」「異動」などの届出は、日臨技ホームページのJAMTIS、または所定用紙の郵送でお願いします。TEL、FAXでの届出はご遠慮ください。なお、JAMTISによる届出方法に関する詳細、所定の郵送用届出用紙の綴じ込みは、会誌「医学検査2008年1月号Vol.57、No.1」に掲載されています。届出用紙については、日臨技ホームページからでも入手できます。

★注意★

郵送による届出先はすべて「大臨技事務所」あてにお願いします。特に住所変更については、必ず届出をしてください。届出をされませんと、宅急便のメールサービスを利用した大臨技からの郵送物は、あて先不明で配達されなくなります。

～うめくさ編集後記～

★お役立ち書籍紹介

改訂版

「臨床検査技師のための病院感染対策の実践ガイド」

内　容

臨床検査技師が自ら実践している院内感染を発生させないための組織作り、チーム医療への参画、感染経路別予防対策のほか、検査業務とバイオセーフティの分野まで解説されています。医療現場においてすぐに役立つマニュアルです。
総論12章、各論6章、と7資料から構成されています。

■日臨技ホームページ>「出版物」に詳細がありますのでご参照ください。

著者名（監修/編）　（社）日本臨床衛生検査技師会
出 版 年 月 日　2008年10月31日
ページ数・版型　279ページ　A4版
価格（消費税含）　3,000円

★今月のおすすめ

「北支部・南支部自由集会」

今年も残すところあとわずかとなりました。12月は北・南支部の自由集会が開催されます。その中で大臨技の大型プロジェクトでもある「データ標準化事業」の中間報告があります。
配布試料に「無添加ヒトプール血清」を使用したこのサーベイは、各方面で反響を呼んでいるようです。
参加された施設の方はもちろん、興味のある方、ぜひどうぞ!

皆さんのご意見、情報等お待ちしております。
FAX:06-6644-1128　E-mail:imai@osaka-amt.or.jp
郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成21年1月号の原稿〆切は**11月29日（土）**、2月号は**平成21年1月5日（月）**です。

2008　12月 大臨技行事予定表

行事内容	
1 月	
2 火	
3 水	
4 木	**専門-20　血液検査部門　「形態セミナー シニア」**（正会員+オブザーバー） 会　場：大阪府済生会中津病院　南棟2階講堂 時　間：18:30～20:00 参加費：会員(オブザーバー)500円 連絡先：(E-mail)：松下記念病院　村瀬 幸生 (murase.yukio@jp.panasonic.com)
5 金	**基礎-20　第24回　大臨技南支部自由集会** **「大臨技データ標準化事業と日常検査値の保証」** 1. 大臨技データ標準化事業中間報告－あなたの施設の測定値はどうですか?－ 講師:大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門　山西 八郎 2. 基本的な日常校正法とトレーサビリティの確認方法について 講師:和光純薬株式会社 臨薬営業本部西日本CS課　長尾 健次 会　場：岸和田市民病院　3F講堂 時　間：18:30～20:30 参加費：会員500円 連絡先：(E-mail)：近畿大学医学部附属病院　中江 健市 (nakae@kensa.med.kindai.ac.jp)
6 土	**基礎-20　検体管理システム部門 情報システム講演会** **「検査情報システムの現状と未来」** 1. 大病院における検査情報システム導入について 講師:大阪市立大学医学部附属病院 中央検査部　山下 亘 2. 中小病院における検査情報システム導入について 講師:大阪メディカルラボラトリー　佐藤 宏美 3. 臨床検査技師と検査情報システムのかかわりについて 講師:松下記念病院　東山 孝二 会　場：大阪医療技術学園専門学校　2階大講義室 時　間：14:00～16:30 参加費：会員1,000円 連絡先：(E-mail)：京阪病院　真鍋 史朗　(manabe@osaka-amt.or.jp)
7 日	
8 月	
9 火	
10 水	**基礎-20　チーム医療部門 糖尿病療養指導部会　定例勉強会** 1.「末梢神経障害のお話」　～糖尿病神経障害を中心に～ 講師:加納総合病院　検査科　藤田 武 2.「POCTの概念と実践」 講師:アボットジャパン(株)ダイアベティスケア事業部 学術マネージャー　秋田 達夫 会　場：大阪鉄道病院　3階講堂 時　間：18:30～20:00 参加費：会員500円 連絡先：(E-mail)：大阪赤十字病院　山下 己紀子 (yamashita.osaka.red@apost.plala.or.jp)
11 木	**●大臨技理事会**　▮会場:大臨技事務所　時間:18:30～20:30
12 金	
13 土	**専門-20　生理検査部門　心エコー研究会** **(阪神心エコー図カンファレンスとのコラボレーション開催)** **「(仮)虚血性僧帽弁逆流について」** 講　師：産業医科大学 教授　尾辻 豊 会　場：兵庫医科大学　3号館4階3－3講義室 時　間：15:00～ 参加費：年会費3,000円(1回のみ500円) 連絡先：(E-mail)：近畿大学医学部附属病院　小谷 敦志 (akotani@kensa.med.kindai.ac.jp)
13 土	**基礎-20　第24回　大臨技北支部自由集会** Ⅰ.「データ標準化」の最新情報 講師:松下記念病院 中央臨床検査部　中島 康仁 Ⅱ. すべて見せます! 止血検査のウラオモテ 1.基礎編 講師:滋賀県立成人病センター 臨床検査･病理部　梅村 茂人 2.臨床編 講師:大阪府三島救命救急センター　山口 桂司 会　場：大阪医科大学　講義･実習棟2階第1講堂 時　間：15:00～18:00 参加費：会員500円 連絡先：(E-mail)：大阪府三島救命救急センター　竹下 仁 (takesita302@osaka-mishima.jp)
14 日	
15 月	
16 火	**●渉外部会**　▮会場:大臨技事務所　時間:19:00～20:30
17 水	**専門-20　生理機能検査部門　大阪超音波研究会** **腹部超音波研究会 紫グループ発表『リンパについて』** 担　当：阪南中央病院　喜舎場 智之、宇治武田病院　小椋 智美 会　場：住友病院　14階講堂 時　間：18:30～20:15 参加費：年会費2,000円(1回のみ500円) 連絡先：(E-mail)：住友病院　尾羽根 範員 (obane-norikazu@sumitomo-hp.or.jp) **●総務･会計部会**　▮会場:大臨技事務所　時間:19:00～20:30
18 木	**●地区事業部会**　▮会場:大臨技事務所　時間:19:00～20:30
	●情報組織部会　▮会場:大臨技事務所　時間:19:00～20:30
19 金	
20 土	
21 日	
22 月	
23 火	
24 水	**●常務理事会**　▮会場:大臨技事務所　時間:19:00～20:30
25 木	
26 金	
27 土	
28 日	
29 月	
30 火	
31 水	

※基礎＝日臨技生涯教育点数　基礎教科
※専門＝日臨技生涯教育点数　専門教科

★講演会･講習会参加時は必ず会員証をご持参ください★

★5年間で基礎教科(60点以上)+専門教科(140点以上)＝合計200点以上　取得を目指しましょう!
取得者には日臨技より「修了証書」が送付されます。

携帯からも行事予定表を見ることができます!　アドレスはこちら▶▶▶http://www.osaka-amt.or.jp/

alfresa　アルフレッサ株式会社
代表取締役社長　石　黒　傳　六
門真事業所　〒571-0044 大阪府門真市松生町4番6号　☎06-6909-7284　Fax.06-6909-7295